【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成20年5月1日(2008.5.1)

【公開番号】特開2006-258932(P2006-258932A)
【公開日】平成18年9月28日(2006.9.28)
【年通号数】公開・登録公報2006-038
【出願番号】特願2005-73251(P2005-73251)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｇ　15/00　(2006.01)
Ｂ３２Ｂ　25/16　(2006.01)
Ｇ０３Ｇ　15/02　(2006.01)
Ｇ０３Ｇ　15/08　(2006.01)
Ｇ０３Ｇ　15/16　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｇ　15/00　５５０
Ｂ３２Ｂ　25/16
Ｇ０３Ｇ　15/02　１０１
Ｇ０３Ｇ　15/08　５０１Ｄ
Ｇ０３Ｇ　15/16　１０３

【手続補正書】
【提出日】平成20年3月12日(2008.3.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
導電性支持体と、その上に形成されたハロゲン基を有するエラストマーとエポキシ化したジエン系ゴムとを含む導電性弾性体と、を有することを特徴とする電子写真用導電性部材。
【請求項２】
前記エポキシ化したジエン系ゴムの数平均分子量が１０００～１００００である請求項１に記載の電子写真用導電性部材。
【請求項３】
前記ハロゲン基を有するエラストマーがエピクロルヒドリンゴムである請求項１又は２に記載の電子写真用導電性部材。
【請求項４】
前記エポキシ化したジエン系ゴムが、エポキシ化した天然ゴム、エポキシ化したイソプレンゴム、エポキシ化したブタジエンゴム、エポキシ化したクロロプレンゴム、エポキシ化したアクリロニトリルブタジエンゴム、又はエポキシ化したスチレンブタジエンゴムから選ばれる少なくとも１つである請求項１～３のいずれかに記載の電子写真用導電性部材。
【請求項５】
前記エポキシ化したジエン系ゴムが、エポキシ化ブタジエンゴムである請求項４に記載の電子写真用導電性部材。
【請求項６】
前記導電性弾性体表面が高架橋化されており、導電性弾性体の最表面から１μｍの深さ

におけるユニバーサル硬さ値Ａと、導電性弾性体の肉厚のうち半分の厚さまで取り除いた面から１μｍの深さにおけるユニバーサル硬さ値ＢがＡ－Ｂ≧０．１Ｎ／ｍｍ^{2}の関係を満たす請求項１～５のいずれかに記載の電子写真用導電性部材。
【請求項７】
請求項１～６のいずれかに記載の電子写真用導電性部材を備えたことを特徴とするプロセスカートリッジ。
【請求項８】
請求項１～６のいずれかに記載の電子写真用導電性部材を備えたことを特徴とする電子写真装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
本発明に従って、導電性支持体と、その上に形成されたハロゲン基を有するエラストマーとエポキシ化したジエン系ゴムとを含む導電性弾性体と、を有することを特徴とする電子写真用導電性部材が提供される。